

# 新長田地区 集客・回遊性向上事業

## 施策のポイント

「神戸市・新長田地区中心市街地活性化基本計画」の主要事業である、新長田地区への集客・回遊性向上の取り組みを、NPO 法人を中心とし、地元商店街や再開発ビルテナント等の協力を得ながら地域主導で進めている。また、観光促進事業の一環として緊急雇用を活用し、観光案内の充実を図っている。

### 自治体情報

兵庫県神戸市

人口 / 1,535,886人

標準財政規模 / 385,439,514千円

担当課 都市計画総局総務部経営管理課

電話番号 直通 078-322-5511 代表 078-331-8181 内線 4653

実施主体 NPO 法人 KOBE 鉄人 PROJECT

関連ホームページ <http://www.kobe-tetsujin.com>

事業期間 平成 21 年度から平成 24 年度まで

参考とした施策

関係施策分類 ① ④

## 施策の概要

### 1 取組に至る背景・目的

新長田地区は阪神淡路大震災で大きな被害を受けたが、震災復興事業により、被災者の生活再建、被災商店街の再建はほぼ完了した。しかしながら、コミュニティ形成やまちの賑わいづくりなどには課題を残しており、平成 20 年 7 月に中心市街地活性化基本計画の認定を受け、官民一体となって「個性的な集客拠点作り」を通じた集客・回遊性向上に取り組んでいる。



### 2 取り組みの具体的内容

#### (1) 回遊性向上のための施設整備等

鉄人 28 号モニュメントの建設、三国志武将オブジェ・バナーの設置、若松公園案内看板設置（以上 NPO 法人）、なごみサロン・魏武帝廟展示、まちかどサロン建設（以上地元団体）、KOBE 鉄人三国志ギャラリー整備、鉄人街灯設置、地下鉄海岸線駅舎三国志ラッピング、鉄人三国志ラッピング列車運行（以上神戸市）

#### (2) 情報発信、集客イベント、観光促進

情報発信→鉄人プレスの発行、回遊散策マップ（グーグルナビ）の作成配布、報道機関や情報誌向けのメール配信

集客イベント→公募による鉄人広場を中心とした観光イベントの実施、三国志祭・琉球祭、三国志スタンプラリー、新長田三国志なりきり隊の結成、

観光促進→神戸国際コンベンション協会との連携した観光 PR の実施、同協会 HP（FEEL KOBE）でのモデルコースの掲載、地元 NPO 法人シニア仕事創造塾との連携による観光案内の実施



### 3 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

休日の来街者数の増加目標

36,198 人 / 日（現状） → 42,400 人 / 日（平成 24 年度）

## 4 現在までの実績・成果

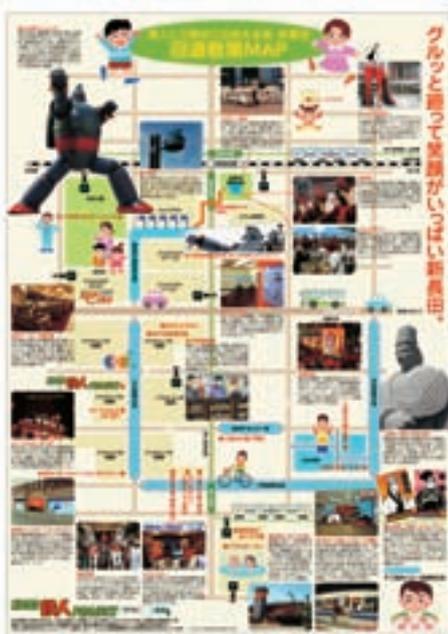
2009年9月の鉄人28号モニュメントの完成を契機に来街者が急増し、2010年4月にはモニュメント観覧者が200万人を突破したほか、三国志スタンプラリー参加者も約12,000人に達した。それに伴って新長田の既存店は売り上げが上昇し、再開発ビルの入居率も上昇している。このような活況に後押しされるように、地元による販促等の主体的取り組みが拡大してきている。

## 5 導入・実施にあたり工夫した点や苦労した点とその対処法・解決策など

鉄人モニュメントの建設費（135百万円）を市補助金（45百万円）のほか、地元新長田地域等への自販機設置による企業協賛・地元商店街からの協賛金等でまかなった。

## 6 今後の展開と課題

新長田の観光エリアのうち、鉄人28号モニュメント付近の観光客は大きく増加しているが、国道南エリアへの集客には十分に結びついていないのが現状であり、新長田の観光エリア全体を回遊していただく流れを作ることが今後の課題である。2011年3月には国道南エリアのKOBÉ三国志ガーデンが完成予定であり、そこを拠点施設とした集客対策を実施していく。



©光プロ/KOBÉ鉄人PROJECT

### 予算関連データ

総額 ①～⑤の計		財源内訳（財源区分：①～⑤）				
		①国費	②県費	③起債	④その他	⑤一般財源
140,000千円		0千円	0千円	0千円	140,000千円	0千円
①～④の名称、 所管など	名称				KOBÉ三国志ガーデン	/
	所管				日本宝くじ協会	
	金額				140,000千円	
	補助率					